

1. 令和4年度（2022年度）の指導者資格に対応するため、暫定資格取得講習会を開催します。

- (1)開催方法は、集合講習またはレポート提出のいずれかの方法によるものとします。
- (2)開催日程等は確定後にご案内します。

2. 近畿指導者委員会活動方針

令和3年度は指導者養成講習会の開催が困難なため令和4年度開催を検討中

(1)「ソフトボールスタートコーチ」養成講習会

○講習会「専門科目」＋「共通科目」合計7.5時間（1日間）程度

○対応種別 ①生涯種別全般

②競技種別大学チームの学生監督（日ソ理事会提案）

○4年間資格で更新用講習会受講により更新が可能

※ 日本スポーツ協会が主催する国民体育（スポーツ）大会に出場するチームの監督は「ソフトボールコーチ1」以上の資格を必要とします。

(2)「ソフトボールコーチ1」養成講習会

○講習会「専門科目」20時間（3日間）程度

「共通科目」通信講座「コーチングアシスタント養成講座」を受講合格

○対応種別 競技種別全般

○4年間資格で更新用講習会受講により更新が可能

※お願い

「ソフトボールコーチ1」資格の取得を予定されている方へ

専門科目は近畿指導者委員会主管で3日間の開催（令和4年度）を検討していますが、現状コロナ禍にあり会場、講師の確保に苦慮し日程等が未定です。したがって、先に日本スポーツ協会(JSPO)が案内する共通科目の「コーチングアシスタント養成講座」の受講をご提案します。

コーチングアシスタント資格は、近畿ソフトボール協会が主管する「ソフトボールコーチ1」の専門科目修了に併せて、共通科目免除として申請できます。

※ 受講申込みは、日本スポーツ協会の「指導者マイページ」になります。

3. すでに公認指導者資格を有する方の資格更新について

公認指導者の資格は4年間で、資格を更新するためには有効期限の6カ月前までに、更新のための研修会の受講が必要です。

日本スポーツ協会は、更新時に研修会を受講されている方に更新の案内を行っていますが、近年、コロナ禍のため集合講習会の開催・受講ができていない現状です。

したがって、特例として2022年10月更新（資格有効期限が2022年9月30日）の方も、更新研修会の受講の有無に関わらず更新の案内を行うことが通知されています。

(2021/09/02 JSPO 発出)